

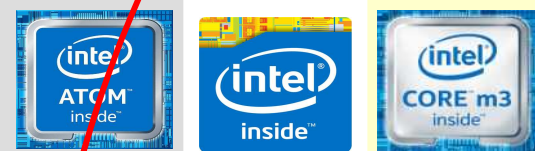
古すぎるので、壊れたら買い換えレベル
趣味で直して遊ぶ程度のもの



inside としか書かれてないのは、
大概Celeron



使い捨て
前提機



競争で、第8世代から、
同じ名前でもコア数が
1.5～2倍になった。

2018年2月

能力は
同じ位



競争で、第10世代から、
Core i3,i5の仮想コアが
有効になり基本性能UP。
第10世代のi3は第7世代
以前のi7と同じになった。

2023年

Celeron、Pentium廃止



なお、同じエンブレムでもノート
PC用とデスクトップPC用では性能
が全く違う。2倍ほど差がある。

第1世代 Nehalem 2008～2011年



第2世代 Sandy Bridge 2011年1月9日

第3世代 Ivy Bridge 2012年4月29日



第4世代 Haswell 2013年6月2日

新第4世代 Haswell Refresh 2014年5月11日

第5世代 Broadwell 2015年6月18日



第6世代 Skylake 2015年8月7日

これ以降、DDR4



第7世代 Kaby Lake 2017年1月6日



新品パーツで、
お手頃な作業料なら
修理はありレベル

第8世代 Coffee Lake-S 2017年11月2日



これ以降
Win11
対応

第9世代 Coffee Lake-Refresh 2018年10月8日



2019年8月1日

第10世代 Ice Lake 2019年8月1日



第11世代 Rocket Lake-S 2020年10月29日

第12世代 Alder Lake 2021年11月4日

第13世代 Raptor Lake-S 2022年10月20日



これ以降、DDR4とDDR5対応

作成:PCブランド

年を追うごとに性能が良くなり、同じ名前でも、世代が離れると性能がまったく違う。同じ性能なら新品の方が安くなる。